

寒い中、高田本山お七夜特別講演を聞きに来てくださりありがとうございました。新しい年を迎えと思ったら、もう二月。歳月の経つ速さに驚きます。あれもこれもしなければと焦って急いでも、遅々として進みません。それどころか、また時間ができたらしようと安易に妥協していただきます。物事に優先順位をつけても、処理できないこともあります。断捨離という言葉が、脅迫的に巡ってきます。年齢も一因でしょうか。あるいは、生来の性格によるものなのかと落ち込みだり、嫌気がさすこともあります。阿弥陀様の知恵と慈悲のお心の六字名号「南無阿弥陀仏」が私たちに呼びかけているので、一日一日を大切に歩みたいと思っています。

◎新 三役・親年番・年番の皆様

旧総代の個人名省略様をはじめ、三役・親年番・年番の皆様には仏恩報謝のためと、寺の護持のために大変ご尽力とお世話になり、深く感謝いたしております。去る1月21日の親年番・年番会にて、次の方々にならにお世話になることとなりました。よろしくお願い申し上げます。

四年間お世話になります(敬称略)

総代	個人名につき省略
副総代	
副総代	
会計監査	
会計監査	

親年番は四年間、年番は一年間  
お世話になります(敬称略)

	親年番	年番
横知北	個人名につき省略	
横知南		
山の腰		
畑西		
畑東		
徳田西		
徳田次		
徳田中		
徳田東中		
徳田東		
三田ノ木		
中島		

◎高田本山懇志 二回目のお願い

いよいよ五月に高田本山で特別法要が厳修され、その記念事業として宝物館新築も進められています。この趣旨にご理解とご協力を頂き、懇志として昨年より各ご家庭に二万円を分割でお願いして参りました。既に本山には一回目の懇志を上納し、宝物館の壁画に記載する皆様のお名前は届けてあります。

二回目の一万円は、前回と同じ方法で3月1日から10日の間に各講の年番様が集金に参りますので、よろしく願います。経済状況の悪化や物価高の続く時期にご無理を申し上げます。は本当に心苦しいです。何卒寛大なお心でご協力を賜りますようお願い申し上げます。